

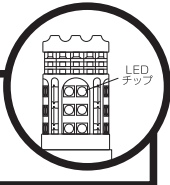
# SUNTAIL

LEDテール&ストップランプ サンテール

## 取扱説明書

### 注意事項

LEDチップに手を触れたり水気や油脂などの汚れを付着させると故障の原因となりますのでご注意ください。



### はじめに

- 本製品は12V車用テール&ストップランプ専用品です。自動車以外の用途およびテール&ストップランプ以外の用途で使用しないでください。
- 本製品は適合の可否がありますので、必ず適合をご確認のうえご購入ください。
- 本製品の取付けを行う前に必ず本取扱説明書をお読みください。
- 本製品に交換した際、輸入車を含む一部車種では球切れ警告灯が点灯する場合があります。また、球切れなどを感知するためにスイッチを切った状態でも車種側が微弱電流を流しており、かすかに点灯してしまう場合がありますが、製品の不良ではありませんので、予めご了承ください。(この場合の消費する電流は微弱であるため、バッテリーの早期上がりが発生することはありません。)
- LEDは純正球と発光方法が異なるため、同じ色温度でも異なった色に見える場合があります。灯具によっても発光色が変わる場合があります。
- 本製品を点灯させた際、ラジオなどにノイズが入る場合がありますが、故障ではありませんのでご了承ください。
- 取付けの際、車種によりレンズまたはパネル類の脱着が必要な場合があります。
- 口金形状が適合しない場合は取付けできません。
- 廃棄に関しましては各自自治体の方法に従ってください。
- 一部の車種でレンズ内にバルブが干渉し、取付できない場合があります。必ず車種の電球を外し、奥行きをご確認ください。
- 保安基準などの自動車関連法に抵触しないようにご使用ください。

### 使用上のご注意

- 本製品の点灯時および消灯直後に、LEDバルブ、コード類には触れないでください。感電や火傷により、重大な事故につながる恐れがあります。
- 本製品の点灯中の光を直視しないでください。視力障害の原因となります。
- 長時間停車時の連続点灯は行わないでください。バッテリー上がりや光量低下の原因となります。
- 幼児の手の届く所に置かないでください。飲み込んだり、怪我の原因となる場合があります。
- 本製品は経年劣化により発光色が変化する場合があります。著しく光色に変化があった場合は使用を中止し、元のバルブに交換してください。

### 取付上のご注意

本製品の取付けにあたり、誤った取付方法により、漏電や感電および製品の故障や車種火災の原因とならないよう、下記の点に注意して取付けを行ってください。

- 本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。
- 本製品は精密な電子機器です。落下させたり、配線を引き張ったり無理な力を加えないでください。
- コネクター脱着の際はハーネスを持たず、コネクターを持って真っ直ぐに行ってください。端子に無理な力を加えると、端子折れや接触不良により加熱し、コネクター溶解などの破損の原因となります。
- 本製品を点灯させる際、紙や布で覆ったり、ガソリン、可燃性スプレー、シンナーなどの引火の危険性のある物の近くでは点灯させないでください。本製品が破損した場合は、直ちに取付け作業を中止してください。
- 本製品の発光部(LEDチップや電子基板)に手を触れたり水気や油脂などの汚れを付着させると点灯不良の原因となります。
- 交換作業は平らな充分なスペースと安全を確保して行ってください。また、エンジンを停止させてキーを抜いてください。
- 交換したハロゲンバルブは大切に保管してください。
- 取付け後の点灯確認は一人では行わないでください。無乗車発進による事故の原因となる場合があります。

### 取付方法

本製品を取付けの際、車種によってはランプユニットや内装等を取外すと作業しやすくなる場合がありますので、必要に応じて部品の取外し作業を行ってください。車種の取扱説明書を参考にして本製品を取付ける箇所のバルブを取外して本製品と交換してください。

適合情報は  
こちら ▶



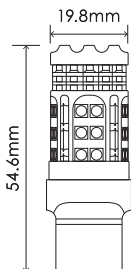
### 故障かな?と思ったら

不具合が起こった場合は弊社サイトのトラブルシューティングをご確認頂ければ製品保証を受ける際にスムーズに行えます。

以下のURLまたは右記のQRコードからアクセスできます。  
<http://www.sphere-light.com/troubleshoot.html>

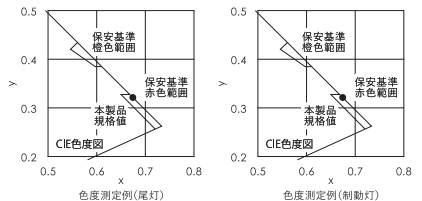


### 製品サイズ



### 車検について

本製品は弊社が定める適合表記載の車種において保安基準第37条および第39条の項目を満たすことを確認しておりますが、下記の場合は車検が通らないことがあります。その際は元のバルブに交換するか、レンズや車両の点検を行ってください。



※本製品の発光色はJIS規格5500-1995の赤色範囲内に位置しています。